

令和6年度 指定管理者運営評価シート

所管課	青少年育成課
-----	--------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市立山東自然の家
所在地	朝来市山東町栗鹿2179番地
施設概要	敷地面積：メイン施設周辺 39,059㎡ スポーツ広場等 13,098㎡（朝来市所有地） 施設構造：鉄筋コンクリート造り 延べ床面積：5,973㎡ 屋内施設：宿泊室（12人用18室・6人用4室）、リーダー室（6人用2室・4人用2室）、引率責任者室（2人用2室）、視聴覚室（定員100人）、創作活動室（定員80人）、研修室（定員60人）、会議室（定員18人）、カウンセリングルーム、天体観測室、体育室（542㎡）、食堂（252席）、大浴室（25人用2室）、小浴室（家庭浴室程度）、談話コーナー、事務室、医務室、管理人室 屋外施設：つどいの広場、テントサイト（8人用30張）、野外炊事場（50人用5棟）、キャンプファイヤー場等
施設の設置目的	小・中学校の児童・生徒等青少年が、一定期間学校や家庭を離れて豊かな自然環境の中での集団・宿泊生活や野外活動を行うことにより、心身ともに健全な青少年の育成を図る。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	一般社団法人 山東自然の家	指定期間	開始日	令和 5 年 4 月 1 日
	所在地	朝来市山東町栗鹿2038番地 1		終了日	令和 6 年 3 月 31 日
選定方法	非公募		評価対象年	指定期間 1 年のうち 1 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	人員体制（令和6年3月時点）：代表理事1名、（管理事務所）所長1名、管理員5名、看護師2名、清掃員4名、農園作業員1名、（食堂運営部）事務員1名、事務兼調理員1名、調理員8名 業務委託実施状況：宿日直業務、定期清掃業務、害虫駆除業務、昇降機等設備保守点検業務、消防設備点検業務、遊具点検業務等
②施設の事業・運営関係	令和5年度施設利用状況 合計：利用件数129件 延べ利用人数26,995人 （うち西宮市市民・団体） 学校：37件 延べ 21,097人 団体：15件 延べ 2,214人 家族：25件 延べ 336人 その他：6件 延べ 234人 指定管理者による自主事業 「山東で虫観賞」、「山東で自然学校体験」ほか 計7事業実施 参加者277人
	労働実態調査の結果：問題なし
	調査結果後の指示事項：特になし
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	当初及び指定期間中の提案：一般利用の促進にむけて活動プログラムを増やし、申請者の利便性を向上するため申請書の電子申請を導入することを検討する。安全性、利便性を確保するための修繕工事を実施していく。
	取組結果：活動プログラムを1つ増やし、申請書の電子申請を令和6年度から実施する。施設の老朽化に伴い設備の更新及び修繕工事は、食堂用冷蔵庫等の食堂調理設備の更新、館内壁面補修塗装工事等を行った。
	今後の改善点：施設が老朽化しているので、施設や設備の不具合等に起因する怪我や事故を未然に防ぐため、全従業員が施設の安全性の確保を最優先とした危機管理意識を常に持ち続け、メンテナンス業者との連携を図る等、施設及び設備の安全面の保持に努める。

施設利用状況(量)を示す指標名		単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(実績)	R6年度(計画)
①	利用件数	件	62	84	109	129	163
②	延べ利用人数	人	2,371	10,212	18,491	26,995	28,344
③							
④							
⑤							

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	①自然学校を実施した小学校に対してアンケートの回答を依頼 ②一般利用者へ利用期間中にアンケート用紙を配付して依頼 ③自主事業参加者へ参加中にアンケート用紙を配布して依頼
②利用者アンケート等の結果	①施設や周辺環境について：大変満足68% 満足28% 普通4% 不満0% 大変不満0% 施設の食事について：大変満足48% 満足44% 普通8% 不満0% 大変不満0% ②施設や周辺環境について：大変満足54% 満足38% 普通8% 不満0% 大変不満0% 施設の食事について：大変満足19% 満足46% 普通31% 不満4% 大変不満0% ③イベント全体評価：大変満足85% 満足15% 普通0% 不満0% 大変不満0% 施設の食事について：大変満足51% 満足38% 普通10% 不満0% 大変不満0%
③結果からの改善点など	利用者アンケートの結果は次年度以降の事業展開の参考としているほか、サービス向上等の業務改善に繋げている。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	指定管理者本体の経常状況については、利用者が増加したため、経常利益は良い傾向になっている。流動比率が非常に高い数値であり、自己資本比率も安定した状況にあることから、問題ないと判断している。
②評価結果を受けての指示事項	利用者数増加に向けての取り組みを行うこと。

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(年度協定額)
指定管理料	81,226	85,571	85,035	86,509	90,934
うち光熱水費	(4,931)	(6,500)	(9,646)	(9,513)	(11,000)
うち修繕料	(6,646)	(4,531)	(1,142)	(2,493)	(545)
うち備品費	(4,568)	(581)	(0)	(0)	(50)
補足説明					

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(予算)
使用料	849	3,299	7,974	12,964	16,000
光熱水費等使用者負担金収入	31	68	76	8	8
その他の収入				70	70
合計	880	3,367	8,050	13,042	16,078
補足説明	その他収入内訳(令和5年度決算)：行政財産目的外使用料44千円、自動販売機販売取扱料26千円。				

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	毎月の文書による定例報告及び年2回行った現地調査により、適切に施設の維持管理運営業務が履行されていることを確認した。(現地調査：R5.12.16、R6.2.21) 令和5年度は、丹波少年自然の家の閉所や自然学校の利用が4泊5日に戻ったため、利用件数や利用者数は増加となった。新型コロナウイルスと季節外れのインフルエンザの蔓延などもあり、多くの学校での発熱者が相次ぐ状況であったが、予定していた全学校が4泊5日の自然学校を終えることができるようにプログラムの変更等に柔軟に対応していた。 電気料金の値上げ等の影響で光熱水費が上昇していることやその他物価の上昇もあり、施設修繕及び工事に回す予算が圧迫されている状況がある。
②指摘事項	利用者の安全確保及び利便性向上のために必要な施設修繕のための費用を確保し、適切に執行すること。また、利用人数の向上に努めること。